



外題
豊原國守筆

下

讀切話
篠田仙果綴
梅堂國政画
榮久堂版
三冊よみ切

中

上

~14
2683
3

~14
2683
2

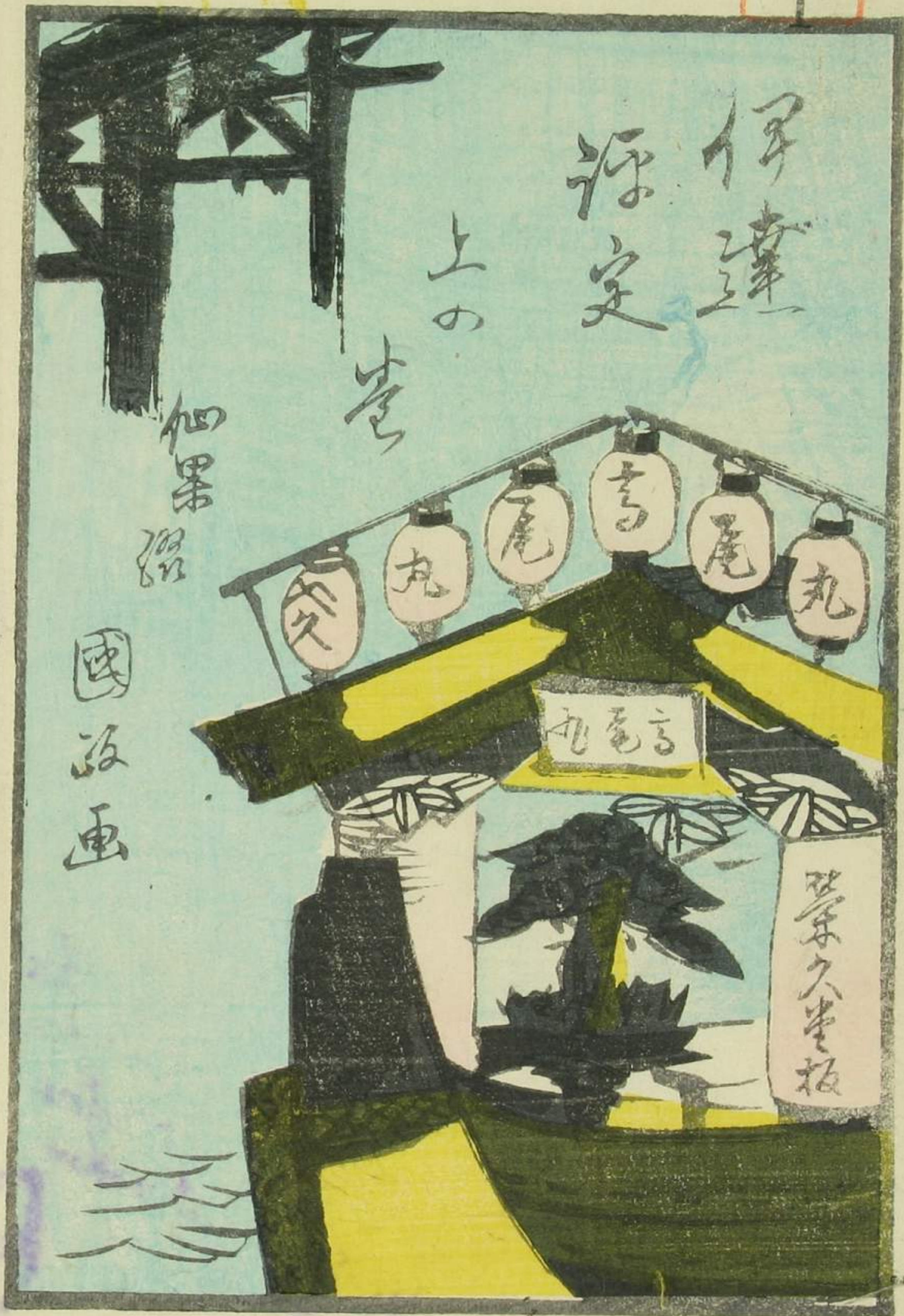
~14
2683
1





~14
2683
1

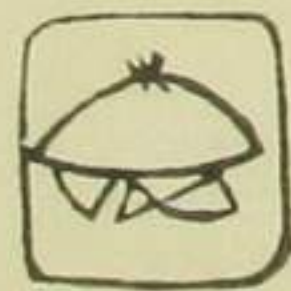




五建

口紅半切十枚續一蚯蚓流の無心文の意の解らぬやう
 があつたよ「君は今約ありあつた」と十七文字の余情
 を外大守と一白を感し為しはるる名も高尾の文才
 英達さく此解文も先師が「僅の文りさく
 刺紙は君も封切紙初郎公と待院あつた
 かり方と鏡面皮をくのころさく伊達実福
 からぬおわど下され是れはとを
 ちんしと五冊の中よ一九年ぶりの
 ありのぞ致さ

仙果





△ 江戸 (Edo) のお茶屋 (Tea House) の様子 (Scene)
 お茶屋 (Tea House) のお茶 (Tea) の味 (Taste) は、
 されば (If) ひびき (Echo) の
 やう (Like) まさ (Just) に
 のまけ (The) ぬい (Soft) や
 ぞん (So) とあ (And) り
 め (Measure) じ (Measure) じ (Measure) じ (Measure)
 け (Measure) ん (Measure) と
 あ (Measure) の (Measure) え (Measure) と
 り (Measure) ひ (Measure) あ (Measure) り (Measure) 日 (Measure) ち (Measure) ら (Measure)



△ 江戸 (Edo) のお茶屋 (Tea House) の様子 (Scene)
 お茶屋 (Tea House) のお茶 (Tea) の味 (Taste) は、
 されば (If) ひびき (Echo) の
 やう (Like) まさ (Just) に
 のまけ (The) ぬい (Soft) や
 ぞん (So) とあ (And) り
 め (Measure) じ (Measure) じ (Measure) じ (Measure)
 け (Measure) ん (Measure) と
 あ (Measure) の (Measure) え (Measure) と
 り (Measure) ひ (Measure) あ (Measure) り (Measure) 日 (Measure) ち (Measure) ら (Measure)



△ 江戸 (Edo) のお茶屋 (Tea House) の様子 (Scene)
 お茶屋 (Tea House) のお茶 (Tea) の味 (Taste) は、
 されば (If) ひびき (Echo) の
 やう (Like) まさ (Just) に
 のまけ (The) ぬい (Soft) や
 ぞん (So) とあ (And) り
 め (Measure) じ (Measure) じ (Measure) じ (Measure)
 け (Measure) ん (Measure) と
 あ (Measure) の (Measure) え (Measure) と
 り (Measure) ひ (Measure) あ (Measure) り (Measure) 日 (Measure) ち (Measure) ら (Measure)

△ 江戸 (Edo) のお茶屋 (Tea House) の様子 (Scene)
 お茶屋 (Tea House) のお茶 (Tea) の味 (Taste) は、
 されば (If) ひびき (Echo) の
 やう (Like) まさ (Just) に
 のまけ (The) ぬい (Soft) や
 ぞん (So) とあ (And) り
 め (Measure) じ (Measure) じ (Measure) じ (Measure)
 け (Measure) ん (Measure) と
 あ (Measure) の (Measure) え (Measure) と
 り (Measure) ひ (Measure) あ (Measure) り (Measure) 日 (Measure) ち (Measure) ら (Measure)



△ 江戸 (Edo) のお茶屋 (Tea House) の様子 (Scene)
 お茶屋 (Tea House) のお茶 (Tea) の味 (Taste) は、
 されば (If) ひびき (Echo) の
 やう (Like) まさ (Just) に
 のまけ (The) ぬい (Soft) や
 ぞん (So) とあ (And) り
 め (Measure) じ (Measure) じ (Measure) じ (Measure)
 け (Measure) ん (Measure) と
 あ (Measure) の (Measure) え (Measure) と
 り (Measure) ひ (Measure) あ (Measure) り (Measure) 日 (Measure) ち (Measure) ら (Measure)

ついでにの
 ちやうど
 かりく日の
 あつさりん
 やとら小な
 みつまこさる
 とめんおんの
 木戸はかえ
 のつぬあこ
 はんまひホ
 ままろまえせろ
 ころの女小う
 むらひの
 木まきさぬ
 かとうめのも
 ちんまあつと
 かつまおあんと
 まつせとせと
 あめおまね
 あつらひ
 せとまじつ
 られま
 りあはるる
 三日うらあ



ごめん
 ちんまあつと
 かつまおあんと
 まつせとせと
 あめおまね
 あつらひ
 せとまじつ
 られま
 りあはるる
 三日うらあ

ちあんとまじつと
 りあはるる
 三日うらあ



ごめん
 ちんまあつと
 かつまおあんと
 まつせとせと
 あめおまね
 あつらひ
 せとまじつ
 られま
 りあはるる
 三日うらあ



あつちとせ
てんてん

あつちとせ
てんてん
てんてん

あつちとせ
てんてん



あつちとせ
てんてん
あつちとせ
てんてん
あつちとせ
てんてん

あつちとせ
てんてん

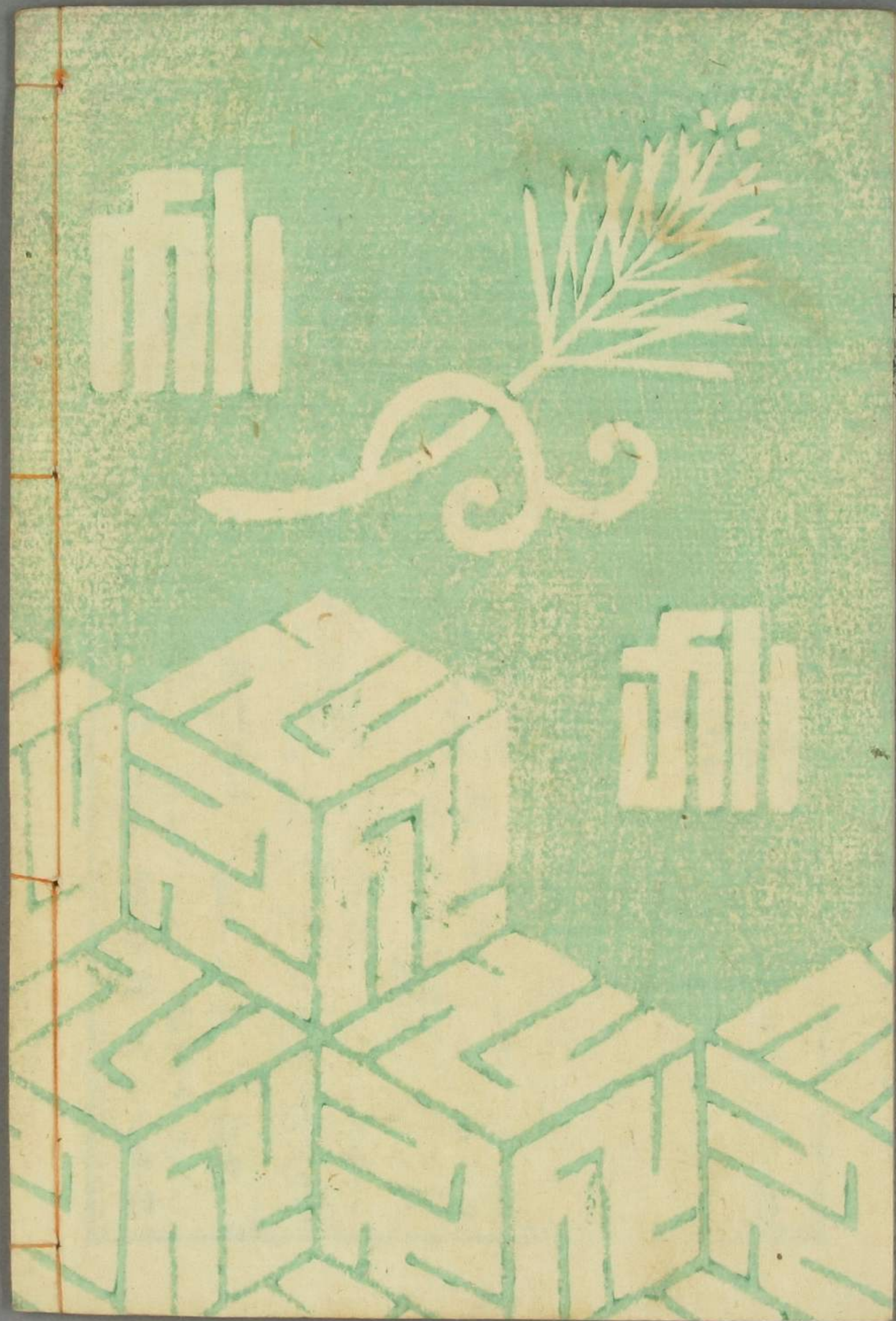
あつちとせ
てんてん

あつちとせ
てんてん
あつちとせ
てんてん

あつちとせ
てんてん

あつちとせ
てんてん







中

14
2683
2



仙果此國政通

伊達酒

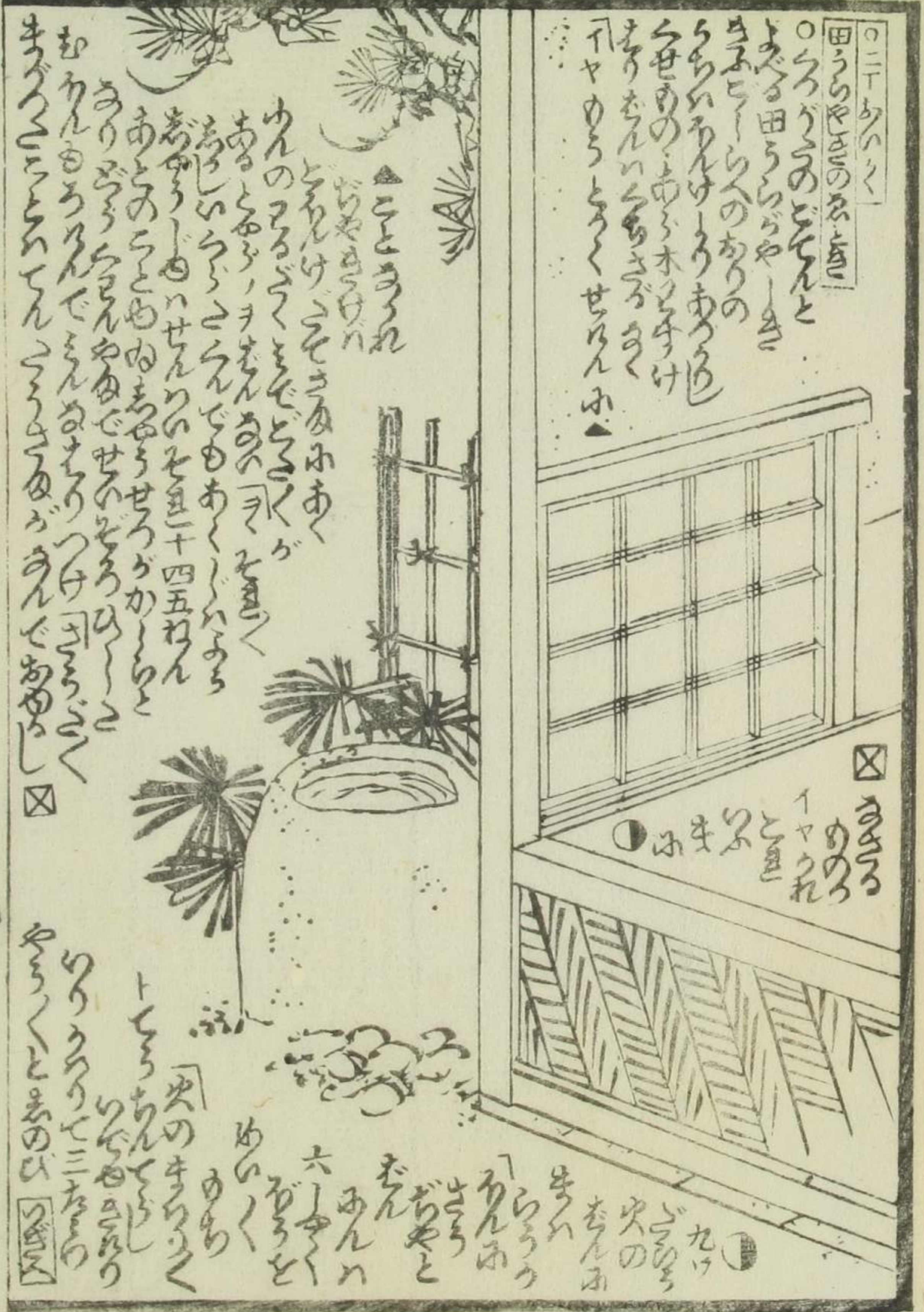
漬切



紫之坐敷板

中の坐

○二丁のついで
田うらやまのあまき
よめる田うらやま
きふこし人のありの
らちのちんけしうあつた
らせいのあつたホシキ
まろちんいんあまき
イヤのらとろくせらん



あまき
のら
とろく
せらん

あまき
のら
とろく
せらん



丑 丑



午 午

水戸くさくさ
 水戸のぢぢぢ
 ぢぢぢぢぢぢ
 ぢぢぢぢぢぢ

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

水戸のぢぢぢ
 水戸のぢぢぢ
 水戸のぢぢぢ

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと
 あつとあつと

ききもあひ
よのよつて
せんといけり



かくりあちのあまのまき
かくりあちのあまのまき
かくりあちのあまのまき
かくりあちのあまのまき
かくりあちのあまのまき

○つきの
あとの
あまのまき
あまのまき
あまのまき
あまのまき
あまのまき

あんといつらうが

あんといつらうが
あんといつらうが
あんといつらうが
あんといつらうが
あんといつらうが

あつを

あつを
あつを
あつを
あつを
あつを

えんとう



あつを
あつを
あつを
あつを
あつを

あつを
あつを
あつを
あつを
あつを

篠田仙果綴

梅堂國政画



おんへあがりうおすでふらうとさうめー
くうとさうめーあくとらげんをさと
あつてせんあんたいあ分うのさうまの
そらうとさうめーひきとらまてさう
せんせんあとうまてをねらうとさう
あめさねま
かろあつて
おちうとさう
ひらちうとさう
うらうとさう
とさうあつて

つぎうとさう
さうとさう
あつてさう
の子あつて
のちんが
かんせん
さうと
あつて

赤穂義士百人一趣

此書、義士銘、外、も哥俳
を集く、とく、傳記をあつて
厚中本二冊 近刻

繪姉妹次女見草紙

魯文作
芳幾画
初編
一名あつて

玉菊物

魯文作
國輝画
五編近刻
半包 銀三枚
一五ト

榮久 刊行 蔵目 録

西遊記
挑太郎
鬼高傳

椿説鬼魅談語

効編
九編
梅蝶樓國貞畫

若葉梅字名撰擲

山本平吉板
名考同版
いさしちあつて



各巻目定

讀切話
篠田仙果綴
梅堂國政画
榮久堂版
三冊よみ切

針總

豊原國吉筆

下



14
2683
3



丑 丑



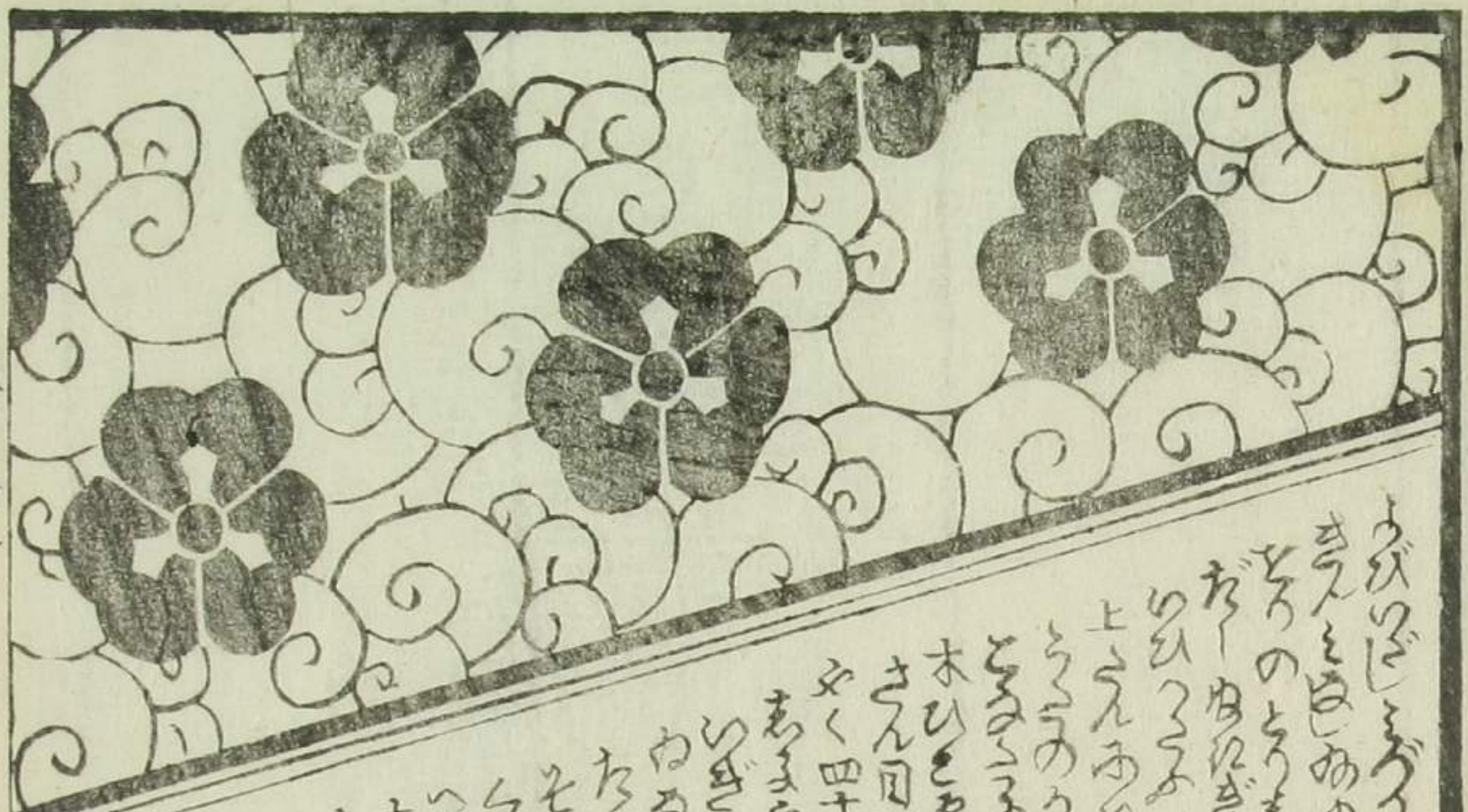
作 三

つぎ くらまのぼくは きき
 しつら まじりやいふからあはき
 そりきく日ころころあひまた
 きりきりあふあひのかき
 江戸へあつてあひまたあひまた
 上使げとてあひまたあひまたの
 やうにあひまたあひまたの
 のくらまのぼくは
 きき
 ざん
 のくらま
 じつと



つぎ くらまのぼくは きき
 しつら まじりやいふからあはき
 そりきく日ころころあひまた
 きりきりあふあひのかき
 江戸へあつてあひまたあひまた
 上使げとてあひまたあひまたの
 やうにあひまたあひまたの
 のくらまのぼくは
 きき
 ざん
 のくらま
 じつと

つぎ くらまのぼくは きき
 しつら まじりやいふからあはき
 そりきく日ころころあひまた
 きりきりあふあひのかき
 江戸へあつてあひまたあひまた
 上使げとてあひまたあひまたの
 やうにあひまたあひまたの
 のくらまのぼくは
 きき
 ざん
 のくらま
 じつと



つぎ くらまのぼくは きき
 しつら まじりやいふからあはき
 そりきく日ころころあひまた
 きりきりあふあひのかき
 江戸へあつてあひまたあひまた
 上使げとてあひまたあひまたの
 やうにあひまたあひまたの
 のくらまのぼくは
 きき
 ざん
 のくらま
 じつと





丙子
新刻

榮久堂梓

梅本國政画

竹條田仙果繪

三冊
上中下切

讀切話

伊達評定

たぐひやうぢやう



へ14
2683
1-3